

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input checked="" type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	中村 英基
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3354
事務事業名	4112 健康増進事業						
所 属	100600 健康福祉部・健康づくり課						
施 策	11010100 健康づくりの充実						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	040103 衛生費・保健衛生費・健康づくり推進費					
	事業	020000 健康増進事業					
事業目的				事業概要・効果			
健康づくりの指標となる「第2次須坂市健康づくり計画」に基づき、保健指導、健康講座などを行い、生涯を通じて生活習慣病予防を主体的に実践する市民を増やす。				「生涯健康都市すざか」を目指し、市民1人ひとりが「自分の健康は、自分でつくり守る」ために健康増進に関わる事業を実施する。健康に対する意識を持ち、主体的に実践する市民を増やすことで、生涯にわたり健康で暮らせる須坂市を目指す。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
食育事業の実施 健康長寿発信都市「須坂JAPAN」創生プロジェクトの実施一須坂エクササイズ出前講座、健康応援教室、健康メニューの普及、健康スムージーの普及 など	食育事業の実施 健康長寿発信都市「須坂JAPAN」創生プロジェクトの実施一須坂エクササイズ出前講座、健康応援教室、健康メニューの普及、健康スムージーの普及 など 各種計画の評価に向けたアンケートを実施
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	保健補導員のうち、毎日血圧測定する人の割合				
算式	保健補導員アンケートで毎日血圧測定と回答した人数÷アンケート回答者総数×100				単位 %
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				30.0%
	実績				
指標選定の理由	生活習慣病予防を主体的に継続的に実践している指標として設定				
最終年度目標の根拠	2020年度実施の保健補導員アンケート結果（15%）を基に設定 任期2年の市民の代表である保健補導員の血圧に対する意識の向上を把握することができる。				
指標名	尿中塩分量10.0g未満の人の割合				
算式	尿中塩分量10.0g未満の人数÷尿中塩分測定参加者×100				単位 %
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				72.0%
	実績				
指標選定の理由	須坂市の健康課題である高血圧に強い影響を及ぼす塩分摂取量を指標とした。				
最終年度目標の根拠	より多くの住民が減塩に取り組むことで高血圧の改善が期待できる。				
指標名	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上実施している人の割合				
算式	特定健診で上記運動内容の質問項目該当者数÷特定健診受診者数×100				単位 %
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				40.0%
	実績				
指標選定の理由	定期的な運動習慣を持つ人が増えることにより、生活習慣病およびフレイルを予防する。				
最終年度目標の根拠	運動習慣を持つ人の割合が増えることで健康な市民を増やすことができる。				

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決 算	令和3年度 予 算
事業費		12,963	16,029
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	81	16
	地方債	0	0
	その他	4,587	3,208
一般財源		8,295	12,805
人員数(人)	正規職員	2.7	2.1
	嘱託職員	0.7	2.3
	臨時職員	1.8	0.6
人員コスト	正規職員	18,813.6	14,632.8
	嘱託職員	2,204.3	7,242.7
	臨時職員	3,020.4	1,006.8
	計	24,038.3	22,882.3
市民一人当たりの経費		0.7	0.7
総額		37,001.3	38,911.3

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	143	健康教室講師謝礼143
10節 需用費	1,553	健康教室、食育事業事務用品707 燃料費2 健康カレンダー、ウォーキングマップ、食育リーフレット印刷製本費844
12節 委託費	74	尿中塩分測定検査61 事務機器保守点検委託料13
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	298	健康まつり実行委員会負担金0 研修会負担金12、信州須坂健康スミージー推進協議会負担金298
その他	10,895	嘱託職員報酬 5,844 職員手当1,041 共済費 1,156 臨時職員賃金 2,492 旅費170 役務費115 使用料及び賃借料78

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	826	健康教室講師謝礼163、創生プロジェクトセミナー等講師謝礼196、8020運動推進事業46 健康づくり講座謝礼30、食育事業講師謝礼345、食育関係46
10節 需用費	2,078	健康教室・食育事業事務用品1,100、健康講座チラシ・健康カレンダー・ウォーキングマップ印刷製本費960、食糧費3、燃料費15
12節 委託費	1,645	システム・機械保守40 尿中塩分測定検査83 アンケート調査業務委託料1,522
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	1,540	健康まつり実行委員会負担金600 信州須坂健康スミージー推進協議会負担金900、研修会負担金40、
その他	9,940	会計年度任用職員報酬7,492 職員手当666 共済費717 旅費355 役務費482 使用料228

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	健康づくりの指針である「健康づくり計画」に基づき、健康寿命延伸につながるよう子どもの頃から生涯を通じて生活習慣病予防を主体的に取り組むことができるよう健康づくりを実施している。市民一人ひとりが「自分の健康は自分の健康は自分でつくり守る」ため、本事業は必要である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	子どもの頃からの健康習慣は大切であり、食育、歯の健康、運動等小中学校と連携し、効果的に実施し、健康を維持していくための習慣づくりに寄与している。須坂JAPAN創生プロジェクトの取組みについては健康スミージーの普及などに継続した取り組みを行っている。須坂市が持つ健康課題について、健康カレンダーに掲載するなど幅広い発信を心掛けている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	食育等のボランティアの育成、支援を行い、地域の力を生かしながら事業を推進している。健康スミージーの普及については地域発元気づくり支援金を活用するなど財源確保に努めている。歩行姿勢測定など運動習慣定着に向けた取組みを保健指導員会と共催で行うなど、効率性を図っている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

新型コロナウイルス感染症の影響で今まで通りの保健事業実施が難しくなり、感染予防対策を講じたうえで工夫をしながら事業を行った。毎月の減塩の日にPRするなど健康スミージーの普及に努めた。須坂市の健康課題である高血圧について、予防のために市民と協力した取組を行うことができた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>感染拡大防止に配慮しながら、保健指導、健康講座、食育などの事業を実施し、市民の健康増進の意識向上を図った。</p>		<p>健康課題を解決するために地域の活動団体と共同で健康づくりに取り組む</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	